記憶に残る正月の思い出

宮本百合子

青空文庫

一、六つばかりの正月（多分）丁度旅順が陥落し、若かった母が、縁側に走り出、泣きながら「万歳！」と叫んだ時、私も夢中で「バンザイ！」と叫んでオイオイ泣いた。わけが分ってではない、母の感激に引き入れられたのでしょう。もう一つは、十六歳の正月。「何が正月お目出度い」と障子を睨んで陰気にしていたときの思い出。

二、雑煮、おにしめ。つめたい重のものを、ひるあついあつい御飯とたべる美味しさ。

〔一九二六年一月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集　第十七巻」新日本出版社
1981（昭和56）年3月20日初版発行
1986（昭和61）年3月20日第4刷発行
初出：「愛国婦人」
1926（大正15）年1月号
※「一、一番深く記憶に残る正月の思い出。二、正月の御馳走の中で一番好きなもの、嫌いなもの。」は、との問いへの答え。
※底本の「解題」（大森寿恵子）は、この作品名を「仮題」としています。
入力：柴田卓治
校正：磐余彦
2003年9月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

記憶に残る正月の思い出

宮本百合子

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/